



回覧



今年もよろしく
お願い申し上げます



2024
1月号



4月～展示ふりかえり

4月3日～5月21日

もじのうみ展

けいぼくアート書道教室

6月3日～6月25日

かかわってみないと

わからない

西会津町授産場

てんをうつ／絲人展

そこに在ったひかり

山田谷直行

7月15日～9月3日

土川博物館×南国米果展

8月11日～8月20日

望郷地図ーエド・サトミ作品展ー

エド・サトミ

(会場：にぎわい番所ぶらっと)

9月30日～10月22日

第18回西会津国際芸術村

公募展

11月4日～12月10日

根本忠子布えほん展

11月19日～11月29日

ひかりのワークショップ

成果展

1月 展示・滞在アーティスト

小野有美子 絵画作品展「様々」



福島出身・パリ在住の画家、小野有美子さんの絵画作品展を開催。1月6日～20日頃まで滞在公開制作も予定しています。

【会期】

1月6日(土)～

3月24日(日)

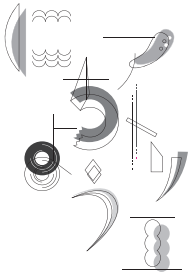
【展示コンセプト】

日常のなかで感動したことが絵につながり、絵を描く上で気付いたことが日常にかえってくるのが私の制作や日常生活の土台です。生活をかたちづくるもの、日々を過ごす中で自分の周りにあるものや風景が描く対象になっています。滞在制作期間の途中から始まる本展覧会では、油絵を中心にこれまでの私自身の変化、それに伴って触れる様々な価値観の中で描いてきた約15点を展示します。

滞在制作期間では、西会津の冬の風・土・中で出会う光景から始まる絵が描ければと考えています。



【作家プロフィール】 小野 有美子
1987年福島県福島市生まれ。パリ在住。
2012年に武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コースを修了。修了制作優秀賞。2016年武蔵野美術大学パリ賞によりパリのアーティスト・イン・レジデンスのシテ・アンターナショナル・デザール・パリにて滞在制作。公益財団法人野村財団2016年度上期芸術文化助成、2017年に吉野石膏美術振興財団の在外研修助成を受ける。油絵を中心とした絵画の制作を行っている。



今月のにちようアトリエは？

“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。



12月、都合によりなかなかアトリエが開催できずにいたのですが、クリスマスシーズンに合わせて、おうちで手芸や工作をされた方も多いのではないのでしょうか？

芸術村でも、AAR Japan 主催の「ワクワク子ども塾」というイベントにおいて、クリスマス飾りを作るワークショップを開催しました。その中で、生のモミの木の枝を装飾の一部に使用しました。欧米のものと思われがちなのこのモミの木、実は日本固有種も存在します。11月、芸術村の外側の樹木が立ち枯れにより何本か伐採されたのですが、その中にもそれが在りました。葉っぱのつき方がみなさんのイメージするクリスマスツリーのモミの木と少し違います。日本でもモミは育つんですね。円錐形が美しい樹形のモミの木、来年のクリスマスマスに向けて一本植えてみるのもいいかもしれません。

にちようアトリエ 1月予定表

1/7 おやすみ

1/14 おやすみ

1/21 『実験！コップで音楽を奏でよう！』

コップに水を入れて優しく叩いてみると音がなります。水の量を変えれば違う音♪果たしてドレミの音階を作って曲を奏でることができるのでしょうか？より繊細な、グラスの縁を指でこすって音を発するグラスハーブにもチャレンジしてみます！

1/28 『鬼撃退！節分豆まきセットを作ろう』

2月3日は節分です！鬼がきちゃう——Σ(“Д”)炒った豆を投げるの！？糞とイワシの頭！？この辺は工作も入れつつ、、、しっかり準備して鬼をやっつけるぞ！えいえいお——

にちようアトリエは、毎週日曜日 13:30 ~ 16:00 (時間内の出入り自由)、予約不要・参加費無料・年齢不問！誰でも参加できるのでお気軽にお越しください。

スタッフおすすめ 今月の本



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

しめかざり

森 須磨子 文・絵

芸術村スタッフオススメの本をご紹介します。今回は清野が担当します。お正月に家々の戸口を飾る「しめかざり」。今年は作ってみたいかと調べている時に出会った本。絵がとても可愛らしくて、いろんな地方のしめかざりが紹介されています。作り方も紹介されているので、実際に作ってみることもできます。小学生くらいのお子さんなら一緒に作ることができそうな一冊です。



とうとう雪が降りましたね。私が子どもの頃と比べて、雪の量・降り方も変わってきたと感じます。今年の雪はどうなるでしょうか。

雪国には、雪との暮らしの中で生まれた言葉があります。初雪・根雪・雪かたし・雪踏み・雪下ろしなど。新潟の中越地方では、雪下ろしのことを雪掘りといいます。積雪量の違いで、屋根の雪を下ろすのか、掘るのか、動作が違うということですね。気候変動とともに、雪とのつきあい方、雪にまつわる言葉も変わってくるかもしれません。



インスタ日記

#芸術村の舞台裏



年末に、改修工事がありました。大工さんが床をはがすと普段は見られない芸術村の床下があらわに。無事、断熱のための工事が完了し、あたたかい冬になりそうです。

シヨウガの辛味と香り成分は、防腐剤、強壯剤、利尿剤の効果があり、熱を冷まし、食欲を促し、消化を高め、風邪、咳、車酔い、リウマチの痛みにも効くと考えられており、漢方では、しょうがを健胃、嘔吐、咳、むかつきなどの症状に用いているようです。

こんな時オススメ

冬の間、雪に閉ざされる会津。普段の食事に使う野菜で元気に過ごせる情報をお届けします。今回は、年間を通じて使っているシヨウガ。根茎部分は香辛料として食材に、また生薬として利用されます。熱帯アジア原産ですが、各地で栽培されていますね。

マワリテメクハ

季節の薬膳ノート

シヨウガ

(シヨウガ科・多年草)



SNS 更新中！
チェックしてみね！



【HP】



【Instagram】 【Facebook】 【YouTube】



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel : 0241-47-3200
mail : niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752